

## 全国銀行の平成 25 年度決算の状況(単体ベース)

### <要 旨>

#### 1. 経常利益

経常収益は、国債等債券売却益の減少により、その他業務収益が減少したものの、投資信託販売手数料等の増加により、役務取引等収益が増加したことに加え、貸倒引当金戻入益や株式等売却益の増加により、その他経常収益が増加したことから、15兆8,814億円（前年度比4,175億円、2.7%増）となった。

経常費用は、資金調達費用が減少したほか、株式等償却、貸倒引当金繰入額および貸出金償却の減少により、その他経常費用が減少したことから、10兆7,916億円（同6,890億円、6.0%減）となった。

この結果、**経常利益**は、5兆897億円（同1兆1,065億円、27.8%増）と5年連続して増益となった。

#### 2. 当期純利益

**当期純利益**は、3兆3,944億円（同3,633億円、12.0%増）と2年連続して増益となった。

#### 3. 業務純益

**業務純益**は、4兆5,720億円（同4,279億円、8.6%減）と2年連続して減益となった。

(注) 平成 25 年度決算における**全国銀行**とは、都市銀行 5 行（みずほ、三菱東京UFJ、三井住友、りそな、埼玉りそな）、地方銀行 64 行、地方銀行Ⅱ（第二地方銀行協会加盟銀行）41 行、信託銀行 4 行（三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託、野村信託）、新生銀行、あおぞら銀行の 116 行である。